

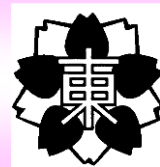
* 学校だより *

令和8年(2026年)7月1日《第4号》

全児童数 1139名 (7/1現在)

豊中市立桜井谷東小学校

校長 藤原 二郎



桜井谷東

7月に入りました。今年も早い時期から厳しい暑さとなり、梅雨明け後は猛暑日が増えそうです。最高気温 40℃以上の日の名称を「酷暑日(こくしょび)」とする新しい予報用語も用いられるようになりました。近年は、「暑すぎて運動場での体育ができない。」「暑すぎて外で遊べない。」「暑すぎてプールに入れない。」といったことも増えてきています。学校でも熱中症対策には十分に留意してまいります。

さて、7月は「文月(ふみづき)」とも言います。この語源には諸説ありますが、古くは七夕の夜に書物を開いて夜風にさらし、書の上達を祈る風習があり、そのことに由来するという説もあるようです。「字」には書く人の気持ちや姿勢が表れると言われます。日々の学習でノートやプリントに字を書く時、どのような気持ちで取り組むかが大切だと思っています。夏休みまでの登校日数も13日間となりました。学校では今学期のまとめの時期となります。子どもたちには、学期の締めくりとなるこの時期を大切に過ごしてほしいと思います。

毎日の学校生活が充実したものになるよう引き続き取り組んでまいります。



○「個人懇談」について

既にご案内の通り、今月は個人懇談を実施します。保護者の皆さまと教職員とが顔を合わせてお話ができる貴重な機会と考えております。ご多忙のことと存じますが、ご予定の程よろしくお願い致します。限られた時間とはなりますが、お子様の学校での学習や生活の様子をお伝えするとともに、ご家庭での様子やお気づきの点をお伺いし、今後の成長に向けて共に考える場にさせて頂ければと思います。

※本校の通知表(「のびゆくこども」)の配付は、年2回(9月末と3月)です。

お子様の1学期での学習及び生活状況は、今回の個人懇談でお伝えします。

※教職員の勤務時間(8:30~17:00)により、個人懇談の時間帯を17時迄にしています。

ご理解とご協力をお願い致します。



○宿泊行事について

5年生では「林間学舎」、6年生では「修学旅行」の宿泊行事を毎年6月に実施しています。宿泊行事ではその一泊二日の期間中だけでなく、その前後の事前学習と事後学習を大切にしています。今年度は、6月●日(●)~●日(●)に5年生が貝塚市の大阪府立少年自然の家へ、6月●日(●)~●日(●)に6年生が広島・姫路方面へ行ってきました。

5年生にとっては、学校生活で初めてとなる、自宅を離れて仲間とともに寝食を共にする大きな行事です。家庭の手を離れ、自身の荷物の管理や時間の割り振りを自分たちで行うことは大きな経験となりました。また、自然の中での野外料理やハイキング、キャンドルファイヤーなど一人では成し遂げられない活動を通じて、クラスや学年の絆を深めました。

6年生の修学旅行の「修学」とは文字通り、「これまでの学びを修める」という意味を持ちます。広島の平和記念公園へ行き、原爆の子の像の前で、全校児童で作った「折り鶴」や平和の誓いを学校の代表として捧げました。また、出発前に全学年のクラスに赴いての「読み聞かせ」や「折り鶴」作り、全校児童参加の「行ってきます集会」を通じて、「平和の大切さ」や「命の尊さ」を伝えてくれています。今月には、6年生から全校児童への「報告集会」が予定されています。



○豊中市主催の今年度の「プール開放事業」(「放課後等の児童の居場所づくり」)は7月●日(●)~8月●日(●)の期間中の平日(5日間)の午前中で予定されています。(詳細は後日、市からの案内をご覧ください。この事業は学校が実施する学校行事ではありません。)

Web版では、「学年からの連絡」「行事予定」は、掲載していません。